

府中市議会議員 おぎの雄太郎 市政レポート Vol.04



令和6年度 予算

令和6年第1回府中市議会定例会において 令和6年度予算1,278億円が成立いたしました



様々な施策の中でおぎの雄太郎の注目事業をご紹介いたします。

子育て世代への 家事支援



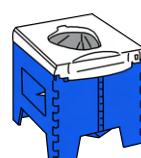
新規

市ホームページに 「やさしい日本語」の追加



新規

各避難所へ自動ラップ式 トイレを配備



新規

サポートルーム の拡充



レベル
アップ

粗大ごみ収集車の増車



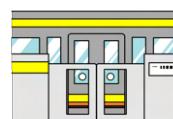
レベル
アップ

空き店舗活用促進



レベル
アップ

西府駅と分倍河原駅に ホームドア設置



投資的
事業

公園のトイレ改修



投資的
事業

おぎの雄太郎プロフィール

1989年（平成元年）10月24日生まれ
府中おともだち幼稚園、住吉小学校、
工学院附属中学・高校、
上智大学経済学部 卒業
大学在学中に台湾へ留学
株式会社エポック社 海外営業
参議院議員蓮舫 秘書

株式会社エステート大国 取締役

趣味：料理、ダーツ、大相撲観戦

資格：宅建士、TOEIC835点、中国語検定2級

おぎの雄太郎
WEBサイト



裏面：令和6年第1回定例会 議会報告 一般質問

裏面へ続く



市政レポート Vol.04

府中市の小・中学校のサポートルームの運用と 学校経営支援員等の働き方について質問しました



住吉小学校のサポートルーム

これまでリソースルーム等一部の学校で先行して行われていた不登校の未然防止や早期の教室復帰、長期欠席の児童・生徒の学校復帰のため、令和5年度から市内全ての小・中学校にサポートルームが設置されました。しかしながら教室や担い手の確保の課題のため児童・生徒が利用したい時に利用できない現状がありました。令和5年から継続して改善を求め、令和6年度から全ての小・中学校にサポートルームの運営に携わるための支援員の予算が充当されました。

また、合理的配慮が必要な児童・生徒のために働かれている合理的配慮支援員の方が、対象の児童・生徒が欠席となった場合、当日になって働くことができないという課題がありましたが、令和6年度から対象の児童・生徒が欠席になった場合も学校で勤務できるように運用が改善されました。

管理職による業務指示や学校間の兼務の課題についても年次計画や勤怠管理システムの構築の中で改革を行い、教員と支援員がより働きやすい環境の充実を要望いたしました。

府中市のバリアフリー計画と中河原駅の利便性向上について質問をしました



府中市では府中駅周辺と府中本町駅周辺がバリアフリー化重点整備地区に定められ、府中本町駅のエレベーター設置などの事業が行われました。改正バリアフリー法に基づいた計画を令和6年度末までに策定するため、

各文化センター圏域において地域懇談会を実施するなど様々な取り組みを行っています。

中河原駅周辺については市内11圏域の中でバリアフリー化の必要性が上位となっていることに加え、中河原北歩道橋と中河原南歩道橋の利用者数が市内トップクラスであることから、重点整備地区に認定し歩道橋へのエレベーター設置やスクランブル交差点化を含む横断歩道の設置を要望いたしました。

また、西府駅から多摩総合医療センターを経由し西国分寺駅を繋ぐ京王バス西府01の中河原駅までの延伸・増便やちゅうバスルートの新設などを提案し中河原駅と西府駅のアクセス性向上を要望いたしました。

おぎの雄太郎 活動報告

新年賀詞交換会



大國魂神社で行われた新年賀詞交換会にて新年のご挨拶をさせていただきました。

ボートレース平和島



毎年30～40億円の繰出金をいただいているボートレース平和島へ視察に伺いました。

子ども発達支援センター「はばたき」



福祉と教育の連携強化のため令和6年度に開設される子ども発達支援センター「はばたき」へ視察に伺いました。



YUTARO.OGINO

その他の活動報告についてはSNS等で発信しております。

